

(様式2(1))

事業所名:グループホームCHIAKIほおずき福崎

目標達成計画

作成日:平成 22年 8月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族との協力関係が未熟である	家族+入居者+職員=家庭的な施設とする。アンケートで出た要望を口頭で聞けるようにする。	年間行事の案内で来客として呼びかけるのではなく、施設協力者としてのお願いをする。(夏祭り・地元の祭りの参加、施食会の実施)	12ヶ月
2	10 26 52	施設環境、生活環境に対しての意見を得る機会が少ない。	家族は担当者の顔と名前が一致できる	顔写真と名前を入れた近況報告の作成、施設内掲示物を作成、家族対応のロールプレイの実施	6ヶ月
3	23	担当職員の意見が少ない	家族の想い→担当←利用者の想いとし、担当者が家族と利用者の想いをふまえてカンファレンスの場面で中心になって話を進める事が出来る。	近況報告だけでなく、入居者の情報は細かく連絡しその中で家族との接点を増やし情報収集を行う。家族が面会の際は担当に関わらず本人の様子、居室内の様子を家族に説明と確認を行い後日担当に報告を行う。	12ヶ月
4	4 20	地域交流の幅がせまい	地域の人たちと顔なじみになる	現在行っている夏祭り・ふれあい喫茶・リハビリ体操の継続、地域ボランティアの受け入れに加えて、9月中旬～12月・3月～8月散歩時のごみ拾いを実施する。	12ヶ月
5					ヶ月